

+++++++ 第12報（令和3年2月22日）クラスター収束+++++++

入院患者さん、スタッフとも2週間以上新規発生を認めておらず今回のクラスターは収束したものと判断いたしました。この度の件で院内感染された患者様ご家族にご心配ご不安をお掛けしましたことを重ねてお詫び申し上げます。これまで同様引き続き病院運営へのご支援ご協力をお願い申し上げます。

+++++++ 第11報（令和3年2月17日）+++++++

1月27日以降に入院患者さんの新型コロナ新規感染は認めていません。また2月6日に病棟スタッフ1名の陽性が確認されましたが（家族内感染疑い）以来新規発生は認めていません。

+++++++ 今回のクラスターについて（令和3年2月10日）+++++++

今回の当院でのクラスター発生では患者さんスタッフあわせて40名を超える感染者を発生させてしまいました。感染された患者様やご家族には大変申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。またスタッフや関係者の皆様にご迷惑をお掛けしたことを深謝し収束に向けてのご協力に感謝いたします。

施設の管理者として今回のクラスターの経験を通していくつかの知見を得ることができました。反省点であると同時にクラスター発生防止（高齢者施設）の要諦である可能性もあるためここにご報告する次第です。

1. 飲食店での発生と異なり施設内クラスター発生の主因は接触感染であること。

これまでの報道から受けた印象をもとに当院では飛沫（空気）感染対策を重要視していました。スタッフ間での食事やロッカー内での会話禁止は遵守されており、また全所で常時二酸化炭素濃度<500ppmを確認するなど換気対策にも注力していましたが、院内感染の発生分布は接触感染（>経口感染）が主たる感染経路であることが明確でした。結果としてアルコールによる手指消毒や共用機器・デバイスの磨き込みが疎かとなっていたかもしれない点が反省材料と思われまます。

2. 具体的には 手袋、ガウンの着脱手技に問題があった

これは高齢者施設に向けての今回最大のメッセージです。当初より患者さんごと処置ごとに使い捨て手袋とガウンを交換し厳格に対応したつもりでしたが伝播が阻止できていないことが判明し現場で点検したところ、脱衣時のアルコール手指消毒、着衣時のアルコール手指消毒が守られていない場合があることが判明しました。全スタッフで手技について徹底したところ新規感染者が激減したことは新品の手袋やユニフォームのウィルス付着が施設内での感染拡大の大きな原因であった傍証と思われまます。アルコール手指洗浄が最重要であり単に使い捨ての手袋やガウンを利用するだけでは新型コロナウイルスの感染は防ぐことが出来ないことは銘記すべき点と思われまます。

3. 感染発生時には病棟間移動禁止

今回の事案では無症状であった患者さんやスタッフの病棟間移動が規模拡大した一因であり大きな反省点として挙げられます。

今回院内クラスターを発生させてしてしまったことは取り返しがつきませんが、せめてこのような事案が今後発生しないことを願って慎んでご報告いたします。（東京都、葛飾区に報告済）

+++++++ 第10報（令和3年2月10日）+++++++

2月10日現在1月27日以降に入院患者さんの新型コロナ新規感染は認めていません。（全員2週連続PCR陰性）病棟スタッフに新規陽性者1名発生していますが感染経路が特定できず、またスタッフや患者さんへの感染の伝播は認められませんでした。

+++++++ 第9報（令和3年2月3日）+++++++

当院での新型コロナウイルス院内感染について1月27日以降入院患者さんに新たな感染者は発生していません。2月1日の検査で病棟スタッフ1名に新たな感染が判明したため感染経路について精査中です。引き続き収束に向け徹底した感染対策を実施して参ります。

+++++++ 第8報（令和3年1月26日）+++++++

令和3年1月13日よりお知らせしております当院での新型コロナウイルス院内感染について、患者様6名/職員3名の新たな感染者が判明しましたのでご報告致します。

（累計 患者様26名/職員18名）

+++++++ 第7報（令和3年1月24日）+++++++

令和3年1月13日よりお知らせしております当院での新型コロナウイルス院内感染について、患者様4名/職員3名の新たな感染者が判明しましたのでご報告致します。

（累計 患者様20名/職員15名）

+++++++ 第6報（令和3年1月19日）+++++++

令和3年1月13日よりお知らせしております当院での新型コロナウイルス院内感染について、患者様1名/職員2名の新たな感染者が判明しましたのでご報告致します。

（累計 患者様16名/職員12名）

2月上旬の収束を目指して全力で取り組んでおりますが、患者様やご家族にご不安、ご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

+++++++ 第5報（令和3年1月16日）+++++++

令和3年1月13日よりお知らせしております当院での新型コロナウイルス院内感染について、患者様4名/職員3名の新たな感染者が判明しましたのでご報告致します。

（累計 患者様15名/職員10名）

+++++++ 第4報（令和3年1月15日）+++++++

令和3年1月13日よりお知らせしております当院での新型コロナウイルス院内感染について、患者様5名/職員3名の新たな感染者が判明しましたのでご報告致します。

（累計 患者様11名/職員7名）

現在、葛飾区保健所指導のもと新規入院の受入、ご面会、外来リハビリテーションを中止し感染予防を徹底し全力で収束に向け取り組んでまいります。

患者様やご家族にご不安、ご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

+++++++ 第3報（令和3年1月13日）+++++++

令和3年1月8日（金）に2階病棟職員の新型コロナウイルス感染判明を発端として、1月12日（火）にかけ当該病棟の患者さん、スタッフ全員にPCR検査を実施したところ患者さん6名、職員4名に新型コロナウイルス感染が確認されました。院内感染発生として葛飾区保健所指導のもと感染予防を徹底しており全力で収束に向け取り組んでいます。これに伴い当面新規入院の受入を中止し、面会についても一時中止をお願いしています。事情をご賢察いただきご容赦お願いいたします。

この度は患者様やご家族、病院運営に係る全ての皆様にご迷惑、ご不安、ご心配をお掛けすることとなり深くお詫び申し上げます。

+++++++ 第2報（令和2年11月16日）クラスター収束+++++++

10月下旬に当院療養病棟で新型コロナ感染が発生しましたが、以来新規の発症は無く令和2年11月14日（土）をもって収束したものと判断いたしました。この度の件で患者様、ご家族にご不安、ご心配をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

以下、簡単に経過についてご報告いたします。

令和2年10月29、30日に病棟の看護職員2名、事務職員1名と3階入院患者2名の計5名に感染が判明し職員は家庭内感染が疑われましたが患者2名は同室で院内感染が疑われたため入院制限、面会制限、外来リハビリ制限を実施いたしました。入院患者全員と全病院職員（委託業者も含む）について11月2日までにPCR検査で陰性を確認し、濃厚接触者に加え3階入院患者全員と療養病棟職員全員について複数回PCR検査で陰性を確認し、かつ新規の発生が認められなかったため11月14日（土）をもって収束したものと判断いたしました。なお陽性者は患者さんも含め全員軽症でしたが10月31日までに専門施設に隔離収容となり既に全員軽快しております。

今回、心ならずも多方面にご迷惑をお掛けしたと思われ改めてお詫び申し上げます。また今後とも一層の感染防止対策を徹底しますので引き続きご協力をお願い申し上げます。

当院で職員3名と入院患者2名に新型コロナ感染を確認いたしました。

現在のところ発生は限定的と思われませんが今後も感染拡大の防止に努めて参ります。

1. 新型コロナウイルス感染の発生状況（11月2日現在） 患者：2名 / 職員：3名

令和2年10月29日（木）発熱と咽頭痛を訴える病棟の看護職員2名に新型コロナウイルス感染が確認されたため病院職員と入院患者の検査を実施したところ30日（金）に入院患者2名と事務職員1名にも感染が確認されました。ほかの入院患者と医師・看護師・事務員合計201名については陰性を確認していますが引き続き濃厚接触者については、再検査を予定しています。

2. 感染拡大防止に係る制限と今後の予定

- ・新規入院の受入制限
- ・面会制限
- ・外来リハビリテーション中止

今後二次感染や新たな感染者の発生がないよう新規入院の受入を原則中止し、また病棟を経由する外来リハビリも一時中止（スタッフは全員陰性）として徹底した感染管理を行って参ります。

外来診療（健康診断、ワクチン接種）や訪問看護、訪問リハビリスタッフは病棟スタッフとの接点が無く全員陰性を確認しているため平常通りの診療としています。ご心配な方には予定の変更をお受けいたしますのでご遠慮なくお申し出をお願い致します。上記制限については葛飾区保健所の指導のもと感染終息を確認ののち解除となりますが現状では最短で11月中旬を見込んでおりますので随時病院ホームページや院内掲示でご報告して参ります。

この度は患者様、ご家族を含め病院運営に係る全ての皆様にご不安、ご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。